編修趣意書

(教育基本法との対照表)

※受理番号	学校	教 科	種目	学	年
102-227	高等学校	外国語	英語コミュニケーションI		
※発行者の番号・略称	※教科書の 記号・番号		※教科書名		
104·数研	C I • 717	COMI	ET English Communication I		

1. 編修の基本方針

編修の基本方針として、学習者が日常的な話題・社会的な話題を通じて英語に対する興味をもち、英語を聞く・読む・話す・書くことの楽しみを知ると同時に、基本的な英語の運用能力や、主体的、自律的に英語を用いてコミュニケーションを図ろうとする態度を養うことができる内容・構成となるよう留意した。

- 1. 題材の選択においては、学習者に親しみやすく、かつ、学習者の**知的好奇心**を満足させうる内容のものを選んだ。
- 2. また題材内容を一方的に与えるだけでなく、学習者自身の意見を引き出したり、クラスメートに意見を聞いたりする活動を設けるなど、**4技能5領域を統合的に関連させる**ようにした。
- 3. 言語材料に関しては、中学校との連携を考慮して**基本事項の定着**を重視すると ともに、高校初出の言語材料を**段階的に学習する**ことができるよう配慮した。
- 4. 言語活動においては, **具体的で身近な使用場面**を設定するなどして, 学習者が 積極的に授業に参加できるように配慮した。

上述した内容・構成によって、学習者が**多様な知識と教養を習得**して、主体的に**社会の形成に参画**し、**自他国の伝統・文化を尊重**しつつ、**国際社会の平和と発展に寄与**する態度を養うことが達成できる教科書となるように編修した。

2. 対照表

(例)

(例) 図書の構成・内容	特に意を用いた点や特色	該当箇所
Introduction	教室で用いる基礎的な英語表現を身につけ	Classroom
	る。(第1号)	English(10-11 頁)
	相互の意見や関係性を尊重し、積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度を養う。	
	(第3号)	
Lesson / Reading	①海外からの観光客の経験に関する題材を 通じて、自国の魅力を認識するとともに、国際 的な視点を養う。(第5号)	
	②海外でのおにぎりの人気に関する題材と、 日本文化を紹介する活動を通じて、自国の文 化に対する理解を深める。(第5号)	②Lesson 3 (36-43 頁)
	③日本初のファシリティドッグのハンドラー、森田優子氏に関する題材と、興味のある職業を	_

1		
	述べる活動を通じて、職業への意識づけを行い、勤労を重んずる態度を養う。(第2号)	
	④コンビニエンスストアの工夫と狙いに関する 題材を通じて、知的好奇心を培う。(第1号)	④Lesson 6 (70-79 頁)
	⑤高校の水族館部に関する題材と学校紹介 の活動を通じて,幅広い分野での探究心を培 う。 (第1号)	
	水族館部の生徒のインタビューから、生命を 尊ぶ態度を養う。(第4号)	
	⑥スマート農業に関する題材やテクノロジーを紹介する活動を通じて、職業や生活とのかかわりを意識する。(第2号)	
	⑦食品廃棄や世界の食糧問題に関する題材や、食品廃棄を減らす取り組みを述べる活動を通じて、公共の精神に基づき主体的に社会の発展に寄与する態度を養う。(第3号)	
	⑧独学で風力発電装置を作ったウィリアム・カムクワンバ氏に関する題材を通じて、幅広い知識や真理を探究する態度を養う。(第1号)	⑧Lesson 10 (114- 125 頁)
	ウィリアム・カムクワンバ氏のメッセージを通じて、 創造性やチャレンジ精神を学ぶ。(第2号)	
	地域貢献について述べる活動を通じて, ボランティア精神や主体的な社会参画の態度を養う。(第3号)	
	⑨日本初のファシリティドッグ、ベイリーの物語を読み、豊かな情操を培う。(第1号)	⑨Reading 2 (128- 135 頁)
	ベイリーと小児患者のふれあいを通じて,動物愛護の精神や生命を尊重する態度を養う。 (第4号)	
Activity	好きな英語のフレーズを入れたクラスTシャツを作成する活動により、創造性や個人の価値観を尊重する態度を養う。(第2号)	

3. 上記の記載事項以外に特に意を用いた点や特色

I. 教科書の特色

A. 授業が進めやすく, 学習しやすい見開き構成

左ページに本文、右ページに本文に関する活動を配しました。**学習内容が一目でわかる**構成で,**学習意欲を喚起**し,一般的な教養を高め,専門的な知識,技術及び技能を習得させるのに役立ちます。

B. 学習者が身近に感じ, 自信をもてる題材

学習者の目線で、「自分もやればできる」と自信をもてるような題材を揃えることで、学習者の個性の確立や、社会についての広く深い理解や、社会の発展に寄与する態度の育成を助長します。

C. 生徒の活躍を引き出す豊富な活動

取り組みやすい活動や明確な評価ポイントを豊富に提示し、生徒の「できた」という達成感 を向上心につなげられます。

Ⅱ. 各課の構成

レッスンの目標達成に向かって各活動がリンクしており、各活動を通じて**トピックの理解を深める** ことができます。

導入

GOAL: レッスンの目標を確認

Morita Yuko

Lesson **05**

Hospital Facility Dog Handler

ハンドラー, 森田優子 ドッグ。看護師の森田さんは、日本で初めて そのハンドラーになりました。

GOAL 興味のある職業について英語で述べる

Warm Up: GOAL達成の活動に使える語彙を補強

Warm Up

Jobs 職業

イラストを参考に意味を確認して、語句を発音しよう。



hairdresser 名
[héərdrèsər ヘアドレサ]



carpenter 名
[kú:rpəntər カーペンタ]



professional soccer player名
[prəféʃənəl sákər plèiər
プロフェショナル サカ プレイア]



office worker 名 [5:fəs wà:rkər オーフィス ワーカ]

本 文

本文を読み、レッスンのトピックに関する知識を身につける

課末①

Hints for Understanding:本文理解に必要な文法を確認

ints for Understanding

動詞を名詞代わりに(動名詞)

~ing「~すること」

We like making cakes.
 (私たちはケーキを作ることが好きだ。)



We like cakes. (私たちはケーキが好きだ。)



- **②** My job is **teaching** English. (私の仕事は英語を教えることです。)
- 3 Raising animals is not easy. (動物を育てることは簡単ではない。)
- ◆ Thank you for helping me. (私を手伝ってくれてありがとう。)
 - 例にならって、この前の日曜に自分が楽しんだことについて書いてみよう。例) I enjoyed "playing baseball last Sunday.
 - 上で書いた文をもとに、ペアで会話してみよう。

例) A: I enjoyed n playing baseball last Sunday.

How about you?

B: I enjoyed 2) reading manga.

②の文は現在進行形「~している」 と間違えないよう注意しよう。



TOOL BOX

1), 2) [playing baseball]/ reading manga]/ watching a movie on TV / hanging out with my friends (坂人と選 ごすこと) Daily Scene: 各活動や日常生活での使用をふまえて、学んだ文法の定着を図る

Daily Scene

RyotaとAoiが休日をいっしょに過ごしました。

Ryota: Thank you for **spending** time with me today.

Aoi: Thank you too. I really enjoyed playing tennis with you.

Ryota: So did I. I had a good time!

Aoi: Let's hang out together again soon.

Ryota: 2) Sure.

▶上の対話を参考に、ペアになって の部分を変え、練習してみよう。

TOOL 1) playing tennis / talking / singing karaoke / having lunch BOX 2) Sure. / OK. / Of course. / Why not?



Get More Information: トピック関連のリスニング活動でGOAL達成の活動をイメージする



1. 卒業生の発言



```
I'm a pastry chef.
My job is making(1. ) and pastries.
I enjoy my work because I love(2. )
(3. ).
pastry chef パライシエ pastries<a href="mailto:pastries</a> past
```

課末②

GOAL Activity: レッスンのGOALを達成する, 英語でのコミュニケーション活動

田. その他

- A. 題材は、ウェブサイトの掲示板(Lesson 1)、対話(Lesson 2)、インタビュー(Lesson 5, 7)、プレゼンテーション(Lesson 4, 6)など、目的・場面・状況に応じた多様な形式のものとしました。
- B. 巻頭のGet Ready!では、高校の英語学習の準備として、中学で学習した文法事項の基礎を確認できます。
- C. 差し込みのActivityでは、4技能5領域を統合的に用いて、学習者が楽しみながらコミュニケーションへの関心・意欲を育てられる活動を用意しました。
- D. 巻末Word Listでは、本書で扱った語の品詞や名詞の可算・不可算、動詞の活用、形容詞の比較変化などを載せて利便性を高めるとともに、語彙への関心を高めるよう配慮しました。

編修趣意書

(学習指導要領との対照表,配当授業時数表)

※受理番号	学 校	教 科	種目	学	年
102-227	高等学校	外国語	英語コミュニケーションI		
※発行者の 番号・略称	※教科書の 記号・番号	※教 科 書 名			
104·数研	C I • 717	COMET English Communication I			

1.編修上特に意を用いた点や特色

I. 全般的な留意点

- A. 学習指導要領との対応が明確で、紙面から授業展開がイメージできるように配慮した。
- B. 情報や考えなどを的確に理解できるよう、本文各パートの Comprehension では多様な形式で本文の内容把握ができるよう工夫した。また、What Do You Think? などの活動を設けて、内容の理解に留まらず、そこから適切に表現したり伝えあったりする活動につながるような構成とした。
- C. 各課本文や Daily Scene では目的や場面, 状況などを明確に示し、それらに応じて適切なコミュニケーションが図れるよう配慮した。
- **D.** 各課導入の Warm Up や巻末の TOOL BOX Plus を用いて、コミュニケーションに必要な語彙力を養成するよう工夫した。
- E. 題材はパラエティに富んだ,生徒に身近なものを選定した。

Ⅱ. 教科書の構成

A. 本課:導入

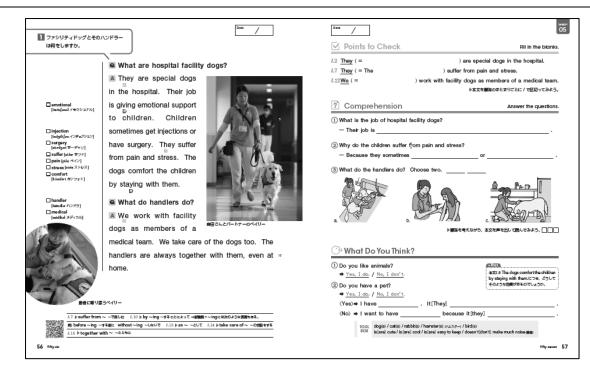
- 1. 左ページ(扉)
 - ① 生徒の興味を引き、題材への興味を喚起する写真。
 - ② **GOAL**: そのレッスンの到達目標
 - ③ 関連するレッスンではSDGs(持続可能な開発目標)のアイコンを掲載

2. 右ページ

- ① 右上に4技能5領域の観点からの目標(CAN-DO)を掲載
- ② Warm Up:トピックに関連した語彙のピクチャー・ディクショナリー
- ③ Say It!: Warm Upで学んだ語句を英文の中で使用して確認

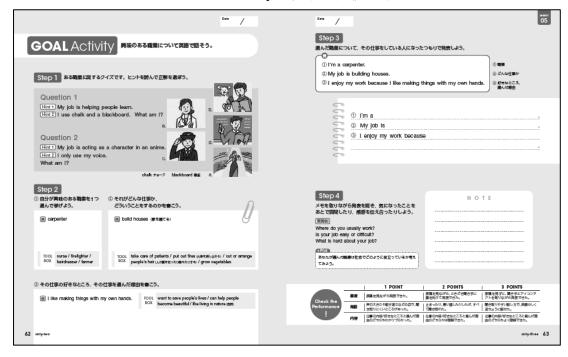
B. 本課:本文

- 1. 左ページ:本文
 - ① 側注に新出語、脚注に固有名詞・イディオム・語句の読み方などを掲載
 - ② 二次元コードを用いて、本文・新出語のリスニングや音読・発音練習、本文を読む速さの 確認が可能
- 2. 右ページ: 本文理解に必要な活動
 - ① Points to Check: 代名詞の指すものや注意すべき語句の意味などを確認
 - ② Comprehension:本文内容の把握問題
 - ③ What Do You Think? など:本文内容に関連した自己表現活動
 - → + Plus でさらに深く掘り下げた内容の問いかけを用意



C. 本課:課末①

- 1. 左ページ
 - ① Hints for Understanding:本文理解に必要な文法を確認
 - ② Daily Scene: 各活動や日常生活での使用をふまえて, 学んだ文法の定着を図る
- 2. 右ページ
 - ① Get More Information:トピック関連のリスニング活動で GOAL 達成の活動をイメージ
 - ② Share Your Opinion:リスニング活動をふまえて自分の意見を述べ合う
- D. 本課:課末②
 - 1. GOAL Activity: レッスンの GOAL を達成するコミュニケーション活動
 - 2. Check the Performance!: GOAL Activity に関する評価基準を提示



2. 対照表

(例)

図書の構成・内容	学習指導要領の内容	該当箇所	配当時数
•Activity 1, 3	<内容>	•34-35頁,	~130
	(1)-ア 音声 (ア)~(ウ)	100-101頁	
・英語の句読法	(1)-イ 句読法 (ア)~(ウ)	•12頁	
・各レッスンの本文、脚注	(1)-ウ 語,連語及び慣用表現 (ア)~(ウ)	•20頁, 28頁な ど	
・各レッスンのHints for	(1)-エ 文構造及び文法事項	・22頁など	
Understanding	(ア) (イ) a~h		
・文と文をつなぐ語(接続詞)		•12頁	
・Lesson 5, 6の脚注		•56頁,72頁	
·Hints for Understanding Plus		•136-138頁	
・各レッスンのComprehension	(2)-ア	•21頁など	
・各レッスンのGet More Information		・23頁など	
・各レッスンのWhat Do You	(2)-イ	・21頁など	
Think? / How About You?			
・各レッスンのShare Your Opinion	(a) ±	·23頁など	1
・各レッスンのGOAL Activity	(2)-ウ	·24-25頁など	
• Activity 4	(0) (1) (1) HE (-1, (7)	•126-127頁	_
•Lesson 1∼7のGet More	(3)-①-イ 聞くこと-(ア)	・23頁など	
Information	(a) (1) / BB/= b (/)	07 중 111 중	<u> </u>
Lesson 8~100 Get More	(3)-①-イ 聞くこと-(イ)	• 97 頁,111 頁,	
Information ・Lesson 1 の本文	(3)-①-ウ 読むこと-(7)	123頁 •20頁	1
・Lesson 1 の本文 ・Lesson 6 の GOAL Activity Step 1	(3)-()-·ノ 読むこと-()) 	- 78頁	
*Lesson 8~10 O Comprehension	(3)-①-ウ 読むこと-(1)	·93頁など	<u> </u>
Lesson o 10 07 Comprehension			
・各レッスンの Daily Scene	(3)-①-エ 話すこと[やり取り]- (7)	・22頁など	別表
Lesson 8 Ø What Do You Think?, Share Your Opinion	(3)-①-エ 話すこと[やり取り]- (1)	•93頁, 97頁	
Lesson 2, 5, 6 Ø GOAL Activity	(3)-①-オ 話すこと[発表]-(ア)	・32-33頁など	
·Lesson 4, 5, 6, 7 の What Do You		•49頁, 57頁, 59	
Think? / How About You?		頁, 75頁, 83頁	
Lesson 7の Share Your Opinion		•87頁	_
·Lesson 8, 10 の GOAL Activity	(3)-①-オ 話すこと[発表]-(イ)	- 98-99頁など	
·Lesson 2, 5, 7 の GOAL Activity	(3)-①-カ 書くこと-(ア)	-32-33頁など	
•Activity 4	(3)-①-カ 書くこと-(イ)	-126-127頁	
Introduction 2	(3)-②-ア 言語の使用場面の	•10-11頁	
•Lesson 1 本文	例-(ア)~(ウ)	•20頁	
・各レッスンの Daily Scene		・22頁など	
Reading 2 Let's Do It!		•135頁	
・各レッスンの Daily Scene	(3)-②-イ 言語の働きの例-(ア)	・22頁など	
・各レッスンの Get More Information	~(才)	・23頁など	
・各レッスンの GOAL Activity Step		・25頁など	
3, 4 • Activity 1~4	<内容の取扱い>	• 34-35 頁,68-	1
-	(1)	69頁, 100-101	
		頁, 126-127頁	
•Get Ready!	(2)	•14-17頁	1

<別表>

単元	題材	言語材料	配当時数
Introduction		接続詞	1
文と文をつなぐ語(接続詞)			
英語の句読法			
Get Ready!		be 動詞/一般動詞/否定	4
·		文/疑問文	
L.1 What Did You Do in Japan?	生活·文化	過去形	5
E.I What Did Tod Do in Capan:			
LOWELL D. V. F. LILL.	生活・心理	¥ 4= π4	5
L.2 When Do You Feel Happy?	工冶 心垤	進行形	9
A .: :: 4 B			
Activity 1 Pronounce It!			1
		n stan	_
L.3 Onigiri Goes Overseas	文化・異文	助動詞	5
	化理解		
L.4 Pictograms	生活·社会	不定詞	7
L.5 Morita Yuko Hospital Facility	人物•職業	動名詞	7
Dog Handler			
R.1 Let's Try Riddles!			2
,			
Activity 2 T-shirts for Our Class!			2
Addivity 2 1 Shirts for Our Glass.			_
L.6 Convenience Stores: Keys to	生活·社会	that-節	7
Their Success	1/1 ILA	тас ді	,
L.7 High School Aquarium	教育・生物		7
L./ High School Aquanum	教育·王彻	· 现在无] 形	/
L 0. C 1. F'	打出什么	平八白	7
L.8 Smart Farming	科学技術・	受け身	/
	産業		
Activity 4 Express It!			1
	11. 4. 4=		
L.9 Food Waste	社会·経済	比較	9
L.10 William and His Windmill	人物·社会·	関係代名詞	9
	福祉		
Activity 4 Write a Paragraph in			2
English!			
R.2 Bailey The First Hospital	動物•医療		4
Facility Dog in Japan			1
Hints for Understanding Plus		形式主語 It/現在完了進	2
Times for officer scarfulling I lus		行形/仮定法過去/関係	
		副詞/知覚動詞/過去完	
		│ 了形 · 過去完了進行形	
			計 87